

# まるりん通信



発行 公益財団法人屋久島環境文化財団 電話 0997-42-2911

## 第3・4回屋久島研究講座

### 第3回屋久島研究講座

①「山と自然を安全に楽しむために」

講師：磯野剛太（公社 日本山岳ガイド協会代表理事 理事長）

②「ホームマウンテンから広がる山登り」

講師：花谷泰広（公社 日本山岳ガイド協会認定山岳ガイド）

日時：11月23日（金） 18：00～

場所：屋久島町総合センター（安房）

### 第4回屋久島研究講座

『世界自然遺産・白神山地』白神ガイドが語る  
ブナと水と癒しの森」

講師：後藤千春（公社 秋田白神コミュニケーションセンター代表理事）

日時：11月24日（土） 18：30～20：00

場所：屋久島環境文化村センター（宮之浦）

※第3回・4回ともに、ガイドの方で受講証明書の  
必要な方は、必ず前日までに予約をしてください。

## のんびりゆったり里のエコツアー～楠川～

楠川集落内を地元の語り部とのんびりゆったり散策してみませんか。

日時：12月16日（日） 10：40 受付開始

集合：楠川公民館（現地集合・解散となります。）

参加費用：1,000円（昼食代）

※ただしエコツアーのみ参加の方は無料。

募集人数：一般（高校生以上） 20人（先着順）

申込方法：参加を希望される方は『住所・氏名、年齢  
電話番号・昼食の可否』を明記の上、郵送  
・FAX・メールまたは電話により申し込み  
ください。

申込期間：12月4日（火）～12月11日（火）

☆日程（予定）

10：40 受付開始

11：00 開会式（楠川公民館）

11：10 楠川集落の散策など

12：40 閉会式（楠川公民館）

昼食 じょんこう（希望者のみ）



◎申し込み・問い合わせ先

屋久島環境文化村センター 寺田健

TEL：0997-42-2900 FAX：0997-49-1018

### 平成30年度ふるさとセミナー「冒険しよう」

7000年の森で秘密基地作りや、ワクワクドキドキな  
前岳に登って、みんなで屋久島を冒険しよう！

日程：12月1～2日（土～日）1泊2日

会場：屋久島環境文化研修センター（安房）

対象：町内小学4年生～中学3年生

定員：20名

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

参加費：3,000円（食費・保険料等）

締切：11月16日（金）

問合せ：研修センター TEL 0997-46-2900

担当：渡邊

### 平成30年度第7回自然・文化体験セミナー

「秋を感じるエコツアー

～秋の味覚 さつまいも～」

いも掘り体験&amp;さつまいもを使ったスイーツ作り！

日時：11月17日（土） 9：45 受付開始

会場：屋久島環境文化研修センター（安房）

対象：どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

定員：16名（先着順）

参加費：1,500円（材料費・保険料）

締切：11月15日（木）

問合せ：屋久島環境文化研修センター 小脇

TEL：0997-46-2900 FAX：0997-49-7015



## インストラクターだより

インストラクター 本間 詩織

### 「ヤクシカの衣替え」

朝晩が冷え込み、ヤクシマオナガカエデなどの葉が色づく秋の森を歩くと、活発に動いていた動物たちも冬支度に入ったのか、目に見える変化が現れてきます。

厳しい屋久島の冬を前に、ヤクシカの体は、白い斑点模様の夏毛から一転、濃い茶色の冬毛へと変わっていきます。毛皮の色や模様が変化するのは、第一に冬毛の方が夏毛より長いため、防寒としての役割があります。そのため、見た目が夏に見るヤクシカよりも少しふっくらしたように見えます。そして、自分の姿を隠す役割もあります。元々、シカ類は肉食獣や人間に狙われる側であったため、敵の目から自分の姿を見つけにくくしていると考えられています。夏毛の斑点模様は木漏れ日に、冬毛の濃い茶色の毛は枯葉や枯れ木にカモフラージュしているのです。

ヤクシカだけではなく、動物たちはそれぞれ冬に向けての準備を始めています。

暦だけでなく、動物の変化からも秋や冬の訪れを感じてみてください。



## 財団活動報告

### ☆環境ボランティア活動の実施

・10月13日～14日

株式会社伊藤園（屋久島環境文化財団賛助企業）の社員の皆様が、財団ボランティアと吉田集落の皆さんと合同で、吉田の祀りの大岩周辺の海岸清掃を行いました。また、翌日にはヤクスギランドの木道の手すりのコケ落としを行いました。



・10月27日

アサヒビール社員の皆様とレクリエーションの森保護管理協会をはじめ、島内の関係団体約83名で、白谷雲水峡の手すりの苔落とし等のボランティアを行いました。



## ～屋久島を想う～

インストラクター 渡邊卓実



小さい頃から昆虫好きだった私は、昆虫採取をするため、暇があれば森で虫網を持ち駆け巡っていました。そして自然の中で遊ぶうち、徐々に昆虫が暮らす自然自体にも興味が湧き、自然環境を学ぶ学校に進学しました。昨年夏に実習のため屋久島を訪れた際、地元関東では見られない固有種のヤクシマオニクワガタに出会い、屋久島の歴史ある自然で暮らす生物の豊かさを実感しました。今年度、縁あって屋久島に移り住むことになった私は、インストラクターとして今後、「ヤクシマコブヤハズカミキリ」のような屋久島でしか出会えない昆虫の魅力を紹介できればうれしいです。

## 2019年オリジナルカレンダー発売中!!



屋久島の風景や生き物を載せたワイドサイズの卓上型カレンダーです。全13枚、屋久島の木製スタンド付きです。村センター、研修センターの他、通信販売、HPで販売しています。（1部500円です。）



カレンダー表/裏面

## 休館日のお知らせ

村センター 11/12 (月) 11/19 (月) 11/26 (月) 12/3 (月) 12/10 (月) 12/17 (月) 12/25 (火)  
12/28 (金) ～1/1 (火)  
研修センター 11/19 (月) 11/26 (月) 12/10 (月) 12/17 (月) 12/29 (土) ～1/3 (木)

